

読書のすすめ

テーマ 「AI」

近年、AI技術が飛躍的に進化して、文章やイラストの生成、自動運転、企画の提案などAIに判断させることや0から生成することも可能になってきました。そんなAIについて3冊紹介します。また3つの紹介文のうちAIを利用して作られた文章が1つあります。どれか探してみてくださいね。(答えはページ下)

『最強に面白い人工知能』

松原 仁//監修 (ニュートンプレス)

AIは今後どのように発展していくか、どんな課題点があるかなど、2～4ページほどの簡潔な文章でまとめられている本です。専門用語などが少なく読みやすい本となっているので、AIを知る最初の1冊におすすめです。



『有罪、とAIは告げた』

中山 七里//著 (小学館)

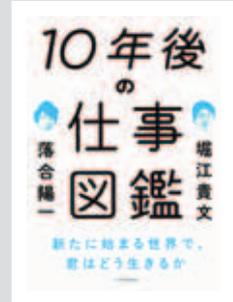
この物語は、AIソフトが東京高裁で導入されるところから始まります。判断が難しい裁判が発生し、AIにシミュレートさせることになるが…。AIによる判決は正しいのか、裁判官の経験はデータ化できるのか、という問いを投げかける法廷ミステリーです。



『10年後の仕事図鑑』

堀江 貴文 落合陽一//著 (SBクリエイティブ)

これからのAI時代を生き抜くために必要なことは何か、AIが仕事にどう活用されてくるのかなど、著者の二人による対話形式で書かれており、自分の今後の在り方を考えさせられる本です。



とっておきの一冊を紹介します

で見られます。ぜひ読んでみてください。



この本は少しこわい場面もありますが、面白いスタッフや、すごく不思議なアトラクションがたくさん出てきます。また、いつもは見られない怪童やよどみのすがたが見られます。ぜひ読んでみてください。

「よどみ」は「怪童」にさそわれて天獄園ではたらいて、人の悪意で作られたお菓子を作っています。なやみがある子や悪意を持つ人が天獄園のオーナー「怪童」からおためしチケットをもらい天獄園に行きます。しかし、おためしチケットはおみやげやアトラクションの中から一つしか引きかえできません。天獄園に招待された人は人に悪いことをした人です。見た目はふつうの遊園地ですが、悪いことをしたばつがまち受けている場所なのです。

「よどみ」は「怪童」にさそわれて天獄園ではたらいて、人の悪意で作られたお菓子を作っています。なやみがある子や悪意を持つ人が天獄園のオーナー「怪童」からおためしチケットをもらい天獄園に行きます。しかし、おためしチケットはおみやげやアトラクションの中から一つしか引きかえできません。天獄園に招待された人は人に悪いことをした人です。見た目はふつうの遊園地ですが、悪いことをしたばつがまち受けている場所なのです。

「よどみ」は「怪童」にさそわれて天獄園ではたらいて、人の悪意で作られたお菓子を作っています。なやみがある子や悪意を持つ人が天獄園のオーナー「怪童」からおためしチケットをもらい天獄園に行きます。しかし、おためしチケットはおみやげやアトラクションの中から一つしか引きかえできません。天獄園に招待された人は人に悪いことをした人です。見た目はふつうの遊園地ですが、悪いことをしたばつがまち受けている場所なのです。

あやし、おそろし、天獄園
作：廣島玲子(偕成社)



とき読書っこクラブ
泉西小学校 4年
高田 りこさん

土岐市図書館 ☎55-1253

3月の休館日

3日、10日、17日、24日、31日の月曜日、28日(金)
※変更があった場合は、図書館HPやX(旧Twitter)でお知らせします。

開館時間
▶火～金曜日 10:00～19:00
▶土・日曜日、祝日 10:00～17:00

移動図書館 3月のスケジュール

- ▶鶴里公民館・曾木公民館・駄知公民館 1日(土)、5(水)、19(水)、29(土)
- ▶下石公民館・ウエルフェア土岐・妻木公民館 6日(木)、15日(土)、20日(木)
- ▶肥田公民館・教育支援センター・泉公民館・泉西公民館 7日(金)、21日(金)

移動図書館の詳細は市ホームページ(HP1009204)をご覧ください。

